

新県議のプロフィール

秋山、酒井、羽切、中村、福島の 5氏に当選証書を

昭和54年4月8日執行の富士市県議会議員選挙は、同日午前7時から午後6時まで市内49カ所の投票所で行われました。この日は朝からあいにくの雨と昼ごろから強い雨が降り出し、投票率は前回の81.75%を大きく下回り73.77%という成績でした。

開票は同夜7時40分から市立体育館で行われ、2時間後の9時35分には最終の得票数が市選挙管理委員会から発表されるスピード開票で新しい5人の県議会議員が誕生しました。

また、4月9日午後1時30分から市庁舎8階会議室で当選証書附与式が行われ、山田市選挙管理委員会委員長から5人の新県議に当選証書がわたされました。



【右から秋山、酒井、羽切、中村、福島の新県議】

秋山弥美 (50歳)、民、新

団体役員、党静岡第2区自労連対策部長、日本自動車変速機労働組合長、神奈川大学短期大学卒、中島

酒井邦夫 (47歳)、社、現

団体役員、党県本部政策審議会長、県議2期、静岡法経短期大学卒、依田原

羽切松雄 (65歳)、自、現

会社役員、党県連副会長、富士地区貨物運送業協同組合理事長、前県

議会副議長、県議3期、三四軒屋

中村新吾 (63歳)、自、現

農業、党県連副幹事長、市柔道会会長、元市議会議員、県議2期、大野新田

福島 栄 (52歳)、無、新

会社役員、福島自動車工業(株)代表取締役、富士宮農高卒、柚木

(なお、敬称は略させていただきました。)

岩松公民館が完成

市立岩松公民館が立派に完成し4月11日に落成式が行われました。新築された公民館は、鉄筋コンクリート2階建(のべ建築面積422平方メートル)で、1階に料理室、図書室、事務室、管理人室等、2階に大・中・小会議室、茶・華道室が

あります。工事費は、4,800万円です。

式は、渡辺市長、影山助役ら市関係者と、地元の関係者80余名が出席して、盛大に行われました。

新しく完成した公民館に対して地元の人の感想を聞いてみました。



若竹金四郎さん
(浦町)

こんなに立派な公民館ができて大変うれしいです。この公民館を多くの人たちに利用していただき、地域活動の拠点としたいですね。

私も、地域団体の役員をしていますけれど、おおいに利用させてもらいます。



望月よし子さん
(松岡)

床や壁なども明るくて、素晴らしい公民館ですね。

公民館ができるまでは、婦人会の会合などを、町内の集会場や個人の家で行っていました。

これからは安心して公民館を使わせていただけます。

